

あきやま子どもクリニックニュース2018年12月号



今年も残りひと月になりました。今年、初孫が誕生し、私も還暦を迎えるなど人生の節目を迎えた年でした。健康で仕事ができることに感謝しています。3か月になった孫はあやし笑いや声を出して笑うようになり、帰宅して抱っこするのがとても楽しみです。

院長より

「かかりつけ医」



かかりつけ医に登録してくださった方への特典として、これまで夜間の電話相談やインフルエンザの予防接種の予約を取りやすくしていました。しかし、さらにかかりつけ医登録の方が当院を利用しやすくなるように、来年からインフルエンザの先行予約や、診療の予約方法を検討致します。今年、少しご不便をおかけして申し訳ありません。

最近の流行っている病気

乳幼児から学童にかけて嘔吐・下痢症が流行しています。

インフルエンザはA型が見られ始めました。乳児にRS感染症があります。感染症はりんご病、水痘、溶連菌感染症、突発性発疹がみられています。

訪問看護ステーション

子供達の成長とともに、通園の時間を増やすことができ、訪問看護が終了していきます。お子さんの成長をみながら、たくさんのお母さんたちとお子さんの事を話して過ごさせてもらいました。訪問終了時のお母さんたちは、お子さんの育児、療育のプロで、医療者ではわからない事もあります。これから先もお子さんとともにどんどんパワーアップされていくことと思います。少し遠くになりますが、今後も一緒に見守らせていただきたいと思いますので、何かあればいつでも声をかけてください。

(文責 梅田可愛)

Mama&Baby

お母さんがどのように過ごしたいか、を大切にしています。多くのお母さんは「ゆっくり休みたい」とご希望されます。出産後自分の体の回復もままならないうちに、なれない赤ちゃんのお世話、授乳と育児は待つはくれないので、お母さんの心と体は疲れてしまいます。そこで授乳の時以外は赤ちゃんをお預かりし、お母さんには個室でゆっくり過ごしていただきます。お母さんたちから「子どものことを気にしないでぐっすり寝れました」「専門の方が見てくれるので安心して休めました」などの声が聴かれます。Mama&Babyでリフレッシュして穏やかな気持ちで育児されることを願っています。

(文責 酒井敏恵)

病児保育室便り

病児保育室には音が鳴ったり、音楽が流れるおもちゃがいくつかあります。音楽が流れると、泣いていたお子さんが落ち着き、また笑顔になるほどお子さん達は大好きです。いくつかあるおもちゃの中で、一番人気なのが童謡が流れる絵本です。ボタンを押すと16種類の歌が流れます。1, 2歳のお子さんは4月5月頃はボタンを押して歌が流れる事に興味を持っていましたが、最近では普段通っている園で覚えた手遊びや歌が流れると、歌に合わせて手を動かしている姿が見られるようになりました。その姿に癒され、成長している姿がとても嬉しいです。

(文責 千葉美香)



「インフルエンザ予防接種」

1月からのインフルエンザ予防接種は、火曜・金曜の診療時間帯に行きます。インターネットのインフルエンザ枠で予約をしてお越しください。接種は1月末まで行います。

今月の代診と休診

5日(水) 午後診療 宗像先生
12日(水) 午後診療 宗像先生
13日(木) 早朝・午前・午後 宗像先生
19日(水) 午後診療 宗像先生
21日(金) 午後診療 宗像先生



木曜日の午前診療は那須先生です。

年末年始は12月28日午後～1月6日です。